

建築工事特記仕様書I

仕様書

1. 工 事 概 要

1. 工事場所

1. 山崎小学校

2. 山崎西小学校

3. 山崎南小学校

1. 山崎小学校

2. 山崎西小学校

3. 山崎南小学校

2. 建物概要

建 物 名 称	構 造	階 数	アリーナ床面積 (㎡)	スポットエアコン 設置台数	備考
1. 山崎小学校	RC造一部S造	2	876	6台	
2. 山崎西小学校	RC造一部S造	2	708	5台	
3. 山崎南小学校	RC造一部S造	2	832	6台	

建築工事特記仕様書

1 総 則

① 一般事項

※ 特記仕様の取り扱い

※○及び◎印のついた項目について採用する。

◎図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」最新版及び「公共建築改修工事標準仕様書」最新版（以下「標仕」・「改標仕」と呼ぶ）による。

◎建築材料の製造所・商品・施工業者は、特記されたもの又は、同等品以上とする。尚、他の同等品以上等を使用する場合は見本品・性能表を提出の上、監督員の指示による。

◎工事材料使用に際し、宍粟市指定用紙にて工事材料使用承認願いを提出すること。

◎使用材料の色彩に関しては見本品を提出の上、監督員の指示によること。

◎「標仕」及び「改標仕」に記載されていない特殊な材料の工法は、特記されたものによる他、当該指定工法による。

◎設計図書の優先順位は下記による。

1. 現場説明書（質疑 応答書も含む）

2. 特記仕様書

3. 設計図

4. 共通仕様書

② 質疑

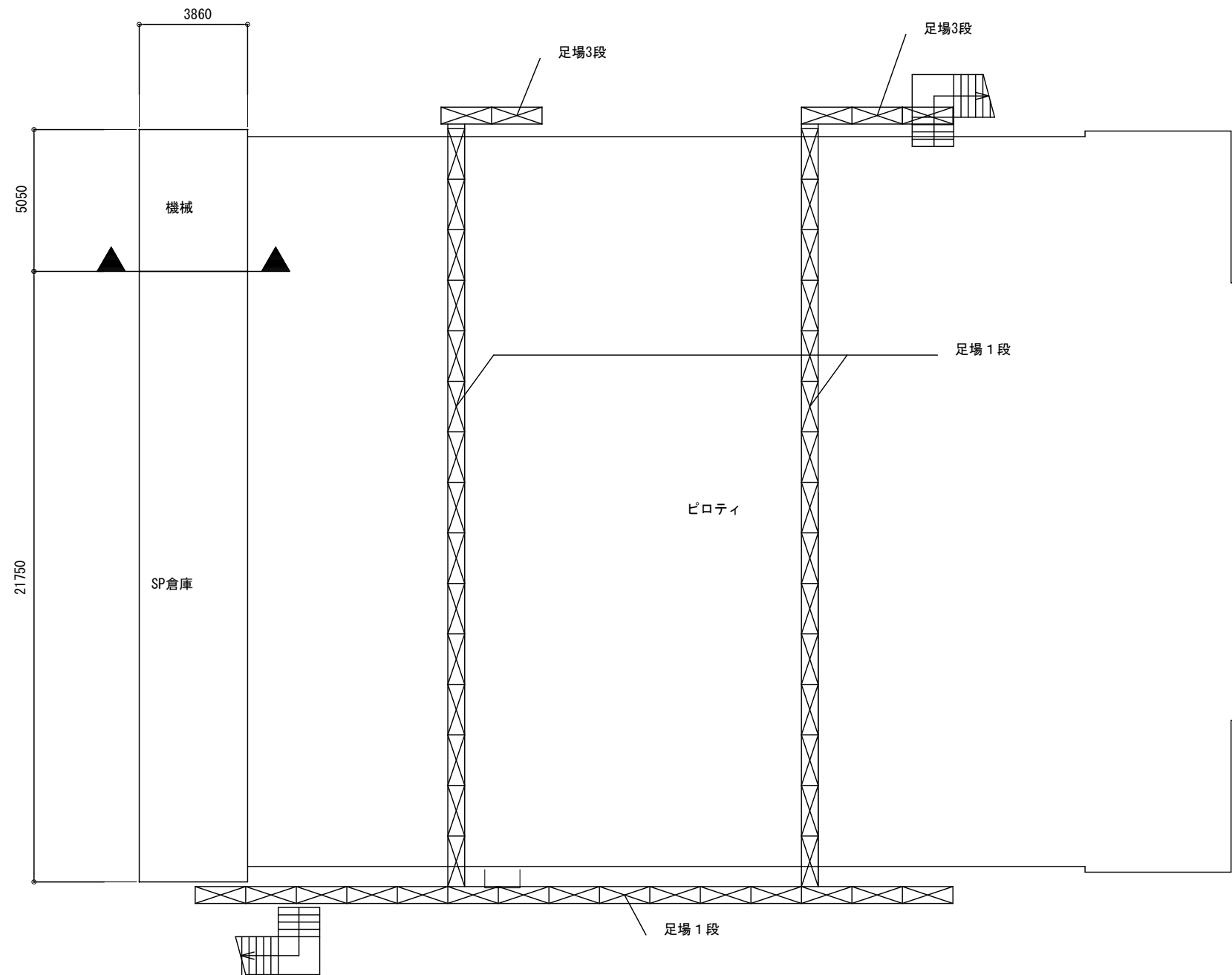
◎見積りに当たっては、現場を十分確認の上、図面及び仕様書を主体として項目、数量等詳細に精算の上、見積るものとし、契約後は、一切異議を認めない。

◎図面、仕様等について疑いを生じた場合は、質疑応答書に準ずる記録書を作成し、必ず監督員の指示を受けること。

◎設計図書に記載なくとも技術上、外観上及び構造上、当然必要と認められるものは工費の増減なく監督員の指示に従い施工しなければならない。

③ 工事写真</

建築工事特記仕様書2					
6コンクリート工事 ①セメント ②骨材 ③混和剤 ④レディミクストコンクリート ⑤機械基礎コンクリート ⑥土間コンクリート 7軽量コンクリート ⑧型枠 ⑨材料試験 ⑩コンクリートの塩分物量	◎普通ポルトランドセメント ◎「標仕」による。 ◎AⅡ減水剤 標準型 1種 JIS A 6204 ◎基準品（JIS規格品） JIS認定工場により、試験練を行うこと。 ◎普通コンクリート ◎設計基準強度 F C＝21 N/mm2 （品質基準強度F C＝21 N＋3 N/mm2 ） ◎スランプ 15cm ・普通コンクリート ◎設計基準強度 F C＝21 N/mm2 （品質基準強度F C＝24 N＋3 N/mm2 ） ◎スランプ 18cm ・軽量コンクリート ・設計基準強度 F C＝21 N/mm2 ◎一般の場合 コンクリート型枠用合板 t＝12 ◎骨材：試験成績書（アルカリシリカ反応性試験報告書等）提出による。 ◎コンクリート：耐震工事の主要な部分については、圧縮強度試験（1週・4週プラント試験場）を行う。 供試体は現場水中養生とする。 ただし、コンクリートが軽易な場合は、監督員の承諾を受けて、試験を省略することができる ◎塩分試験とスランプ試験及びコンクリート水分量は現場試験銘に同時に行う。 ◎塩化物総量規制：コンクリート1m3 に含まれる塩化物（塩素イオン換算）の含有量を0.3kg以下とする。	9石工事	1汚ダレ石 2御影石 ・600mm×600mm TOT0同等品以上 ・見本品提出の上監督員の承諾を得ること。	15建具工事	1鋼製建具 ・図示（建具リスト及び詳細図参照） 鉛クロムフリー防錆処理 「標仕」による。 2アルミ製建具 ・枠見込み 70cm ・耐風圧性：S-5以上 気密性：A－3以上 水密性：W-4以上 ・表面処理 アルマイト仕上げ 3木製建具 ・「標仕」及び建具リストによる。 4トイレブース ・図示による。 5建具金物 ・特記無き限りSUSとする。施設はマスターキー対応とする。 6注意事項 ・既設サッシはクリーニング・調整を行うこと。 ・製作前に製作図、見本品等を係員に提出し承認



建築工事概要

 くさび緊結式本足場（手すり先行W=600）

地階平面図 S=1/200

1. 山崎小学校

工事名	山崎小学校他屋内運動場空調設備整備工事		
図面名称・縮尺	地階平面図	1/200	図面番号 A-06
事業主	宍粟市		

